PC 武者修行(平成 24 年 5 月)

ゴールデンウィークも過ぎて桜は、すっかり葉桜となりました。

１．HDD のパーティションサイズを変更する(千葉県鎌ヶ谷市　Ｉ氏　5 月 14 日)

Ｉ氏とは洋ランの会で知り合った人ですが、パソコンが共通の趣味で、洋ラン以外にもお付き合いしています。

久しぶりに、連絡がありそれによると XP ですが**「C ドライブの空きが少なくなったので、何とかならないか」**というものでした。同様に、**「Win 7 PC(ノート PC)についてもお願いします」**ということでした。お約束通り、本日午後、Ｉ氏宅を訪問した。

Win XP パソコンの方から取り組みました。

やり方は、D ドライブの容量を減らします。次に、少なくなった分を C ドライブに加える、という方法です。実際は、少なくなった部分は未使用領域となるので、C ドライブの容量をその分増やす、というやり方です。

D ドライブには、データーが入っているので、容量を少なくするのに時間がかかりました。

一方、C ドライブは、容量を増やすので、短時間で終わりました。

次に、Win7 ノート PC ですが、D ドライブは容量を少なくするので、XP より多くの時間がかかりました。(CPU は Celeron と Celeron D)

このノート PC は、Vista から Win 7 にアップしたもので、C ドライブの容量を増やす作業は 2 回行いました。

その結果、2 回目で D ドライブの容量が減り、C ドライブの容量が増えました。

反 省

(1)パーティションサイズの変更は、PC の使用状態で行うことができるソフトがありますので、メモリーがたくさんある環境では、簡単に操作できるようになりました。

Window s 98 の頃にもツールソフトがありました。

(2)パーティション操作ソフトは、フリーウェアを使用しました。

このソフトの良い点は、スライダーを調整することにより容量の増減が簡単に行えることです。操作画面が英語である点が難点ですが、同様のソフトを使ったことがあるので、それほど問題はなかった。

(3)Window s ＸＰと Window s 7 とで操作に時間差があるのは、ＯＳやメモリーの大きさに起因していると思われる。

(4)ディスクデフラグ(最適化)は、十分に時間をかけて実行することが大切です。

(5)ハードディスク診断ソフトによるとＸＰのハードディスクは、起動回数 3000 数百時間使用時間は 6000 時間を超えていました。便利なソフトです(フリーソフト)

２．Windows 7 PC からデータが印刷できない(取手市藤代　K さん　5 月 16 日)

私どものパソコン教室に**「Windows 7 パソコンのデータを印刷できない、プリンタドライバをインストールできないで困っている」**ということで一人の女性がお出でになりました。早速、その状況を伺いました。CD ケースから取り出した CD は PX-A720 というプリンターのものでした。初めのうちは気づかなかったのですが、インストールを進めると、中途でエラー中断しました。

インストールマニュアルを見ると 98、2000P、XP までしか対応していないことがわかり、インターネットからドライバーソフトをダウンロードしてインストールを始めましたが、OS が 32 ビット(まわりからそのようにいうので)ドライバーをインストールし始めましたが、インストールの最初から「インストールできません」とメッセージが出てきました。

そこで、64 ビットドライバーをダウンロードしてインストールを始めると正常にインストールが始まりました。

インストール後、ポートの確認をして、「テスト印刷」を行ったら正常に印刷できました。

文書の印刷も正常にできました。

問題点を整理すると

(1)パソコンは本年 3 月に購入したもので、OS は Window s 7 Home Premium である。

(2)プリンターは、付属のドライバーCD を見ると XP までしか対応していない。

(3)パソコン購入時に、K さんはこの組み合わせでは問題が起こることを認識されていたか
また、パソコンショップは、どのようなアドバイスを(K さんに)したのか？

詳しいことはご本人から聞いていません。

なお、自宅にはもう 1 台、パソコンがあり PX-A720 のドライバーソフトをインストールしていないということでしたので、パソコンショップのアドバイスは無かったのかなーと思います。それとも自分でするといったかもしれません。

この種の問題点

一般のユーザーは、パソコンが変わったら(OS が変わったら)プリンターが使えなくなるということを知らないと思います。OS が新しくなるたびに、今回のような問題点が出てくることが懸念されます。

サポートする心構え

新しい OS に対応するプリンタードライバは、通常、インターネットに開催されているので、「インターネットを利用できる環境は必須である」と筆者は思っている。また、すでに何度もお世話になっています。

今回はプリンタードライバは簡単にダウンロードできましたが、プリンターメーカーによってはユーザー登録を行わないと(プリンターのシリアルナンバーも併せて)、複合機の場合、その他のドライバーソフトを入手することができない。

プリンターのユーザー登録をすれば、そのプリンターのすべてのドライバーソフトを入手できるようにすべきであると思います。

３．ログインパスワードが変わったのか？(取手市駒場　Ｙさん　５月 17 日)

午前 11 時頃、電話が入りました。

その内容は「ログインパスワードが変わったのか、入力するもはじかれる」という内容でした。電話では解決できないので、午後、Y さん宅を訪問した。

早速、PC の電源を入れてもらいログインパスワードを入力するところになりました。

今まで使っているパスワードをすべてメモ用紙に書いてもらい、入力するも「パスワードが間違っています」と表示されるのです。

Y さんは、通常使用するボタン以外に触ったので、パスワードが変わってしまったのでは無いか？と、疑問を投げかけました。

対処方法は、どうしても見つからないので、PC の取扱説明書を拝見したいのですが？？？とお話ししたが見つかりませんでした。

自宅に帰って、SONY のサポートセンターを調べ、メーカーに頼むべく考えていましたが、**ふと、PC の電源を入れ、ユーザー名を入れてみました。すると、すんなり「ようこそ」が表示されログインできました。**

Y さんのパソコンノートにはこの「ログインパスワード」の控えがありませんでした。

いろいろとやりとりしていると、ログインできなくなったのは数日前からで、今までは、パスワードとして、提示してもらったものでうまく、ログインできたというのでした。

ちょっと、お話の何かが変だということが後でわかりました。「**パスワードの度忘れ**」だったようです。

ログインできたので、PC の中を拝見すると「ウィルス対策ソフト」が期限切れの状態でした。早速購入して貰うようにお話ししました。

多くの人が、インターネットはちょっとしか使わないので、ウィルス対策ソフトはいらない、と考えているようですが、Y さんも然りで、ちょっとした隙間を狙って入り込むので、PC の電源を入れるとそのパソコンは、ウィルスの脅威にさらされているものと考えて下さい、と話しました。

この他に、OS は Vista ですがサービスパックが一度も更新されていませんでした。

また、Office2007 もインストールされていませんでした。

時間がかかりましたが、OS は SP1 を実行しました。また、Office2007 もインストールしました。ディスクデフラグ（最適化）も手動で行って貰うよう、デスクトップにショートカットを出しました。

次回対応予定

(1)ウィルス対策ソフトのインストールと設定

(2)メモリーの増設（PC2-5300S 2048MB×2 個）と設定

(3)最適化の実行

(4)Office2007 のサービスパックの実行

などの作業が残っている。

４．メールサーバ PC の更新(市内　5 月 30 日)

パソコン講習会でお世話になっている会場のメールサーバパソコン（Windows Me）の更新をお手伝いする機会がありましたので、その概要を記します。

メールサーバ用パソコンは 2000 年にリリースされた Windows Me パソコンで起動するとまともに起動しないことがある、という状況でこの状況から判断すると、ハードディスクの劣化が進んでいるものと想定される。

そこで、代替の PC(Windows XP)を用意して、その PC の Windows Update を行いました。その時点で、Windows XP のバージョンは SP1 でしたので、時間をかけて SP2 にアップしました。しかし、SP2 では Windows Update が中途で進まなく.NET FRAMEWORK 4 の更新をしようとするのですが、すっきりと進まないので、SP3 のソフトを入手することにして Windows Update は後回しにすることにしました。

次に、Windows XP SP3 のソフトをインターネットより入手してインストールをしました。SP3 は順調に更新されて、「マイクロソフトアップデート」に切り替わりました。

SP3 で更新されたソフトは 100 数十本になりました。

この時点で、漸く、メールサーバーソフトの新しいものをインストールすることができるようになりました。

メールサーバーソフトは「Black Jumbo Dog」(札幌ワークス作成のもの)で、早くから使用されているものです。バージョンは 2.7.2(現用のもの)ですが、最新のものは 5.8.6 まで上がっています。現用のものと V5.8.6 とを比較すると画面が一新されており、どの画面に何を設定すれば良いか？ということがよくわからないので設定に困りました。

ちょっと後退した考え方ですが、手元に V2.8.4 というものがあり、これを開いてみると、現用のものとほとんど変わらないことがわかったので、このバージョンにインストールすることにしました。

現用の設定データの読み取り

現在の設定データを設定タブごとに WinSHotV1.51(Woody Bell のソフト)で読み取り、Word2000 に貼り付けました。ところが、Word2000 は SR1 しか更新されていないため、画像を貼り付けするのに 1 ページ 2 画面しか貼り付けできないところがありました。

このようなトラブルにも遭遇しつつも現用設定データの読み取りができました。

BlackJumboDogV2.8.4 への設定

Windows XP パソコンは、快適に動作するようになりました。

第 3 日目に、BlackJumboDogV2.8.4 へデータを設定する作業に入りました。

データの設定は順調に行うことができました。

現用のメールサーバを生かしたまま、メール送信・受信テストをすると、正常にやり取りができました。「糠喜び」でした。そこで、現用のメールサーバをログオフして、再び、メール送信テストをすると、エラーが出てアドレスが取得できないという内容でした。

ここで、その原因が何か、Black Jumbo Dog のイベントログと「ステータス情報」も見るとメールサーバへの IP アドレスが正しく設定されていないことがわかりました。

設定された IP アドレスはルーターが DHCP 機能で割り振ったものでした。
後でわかったのは、新しいメールサーバ PC には、IP アドレスを割り振っていなかったことを思い出しました。そこで、正しい IP アドレスを割り付けました。
三度、メール送受信テストをすると正常に動作することがわかりました。
このようにして、3 日間（いずれも半日ずつ）に渡った作業が完了しました。
この作業は、最初の日は 3 名、2 日目と 3 日目は 2 名で作業しました。

所 感

(1)メールサーバの設定内容は断片的に知っていましたが、今回の作業で設定内容と設定の仕方などがわかりました。
現用の設定は、私の知る範囲で、4-5 名の人が関わっています。しかし、それを設定した人はすでに方々に散っており、詳しいいきさつを知る人はいません。
今回、この設定作業を通じて、先人の行った内容を理解することができました。

(2)メールドメイン、パスワード、送信サーバ・受信サーバなどの設定がどこにあるのかなどの内容も理解できました。
インターネットは代理サーバ（Proxy Server）で接続されていることがわかりました。
また、メールは 20 台の PC だけで行うようになっている理由がわかりました。
送信サーバ（SMTP）、受信サーバ(POP3)はローカル用として設定されていることもよくわかりました。

(3)今回の設定を 3 人で行いましたが、それぞれ違った見方をすることによって、より幅の広い考え方をすることができました。
最終日に、ローカルアドレスとして変なものがあるという指摘をしてくれたのは別の人でそれが DHCP で割り付けられていると気付いたのは私ですが、これが早期解決につながりました。

(3)今回の設定でお世話になったグループの担当者に感謝の意を称します。
メールサーバの勉強ができました。
有線ルーターは、上位のコンピュータにつながっていますし、通常、個人で使用しているものではないので、設定内容は直接見ることができませんでした。